

接合間近かき片持橋桁

嵐山橋架替工事

わが国で始めて採用されたディビダーク式 PC 工法として注目されていた神奈川県相模湖畔の嵐山橋工事は、12月29日接合を終了した。完成は2月末の予定である。

事業費：45 000 000 円

橋 格：一等橋

橋 長： $11.90 + 51.20 + 11.90 = 75.00$ m

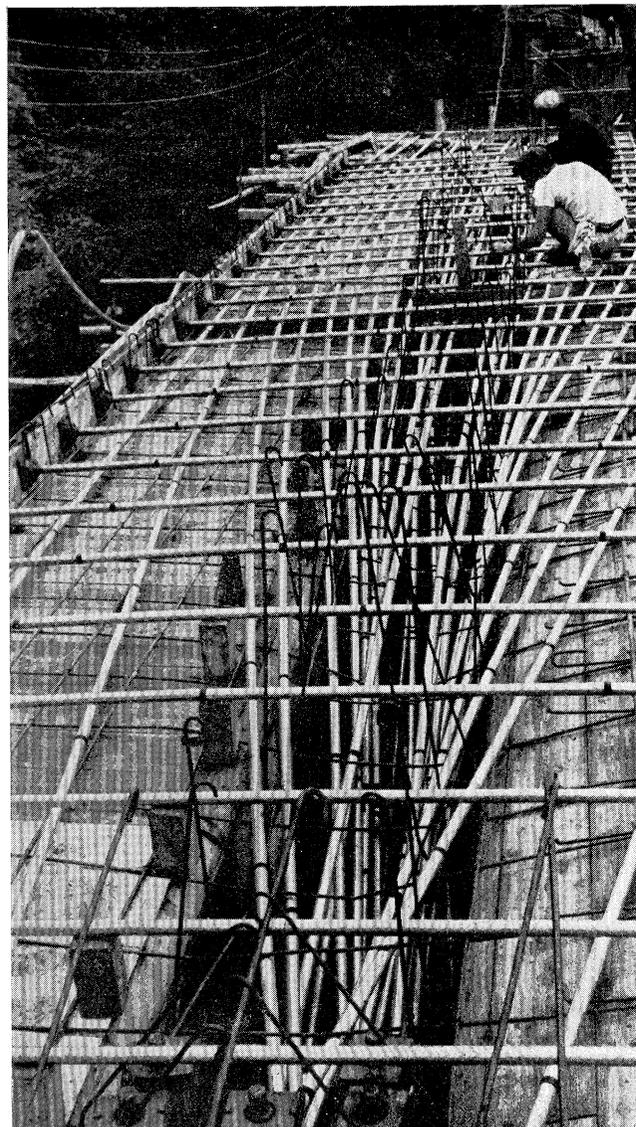
幅 員：車道 7.00 m 全幅員 8.20 m

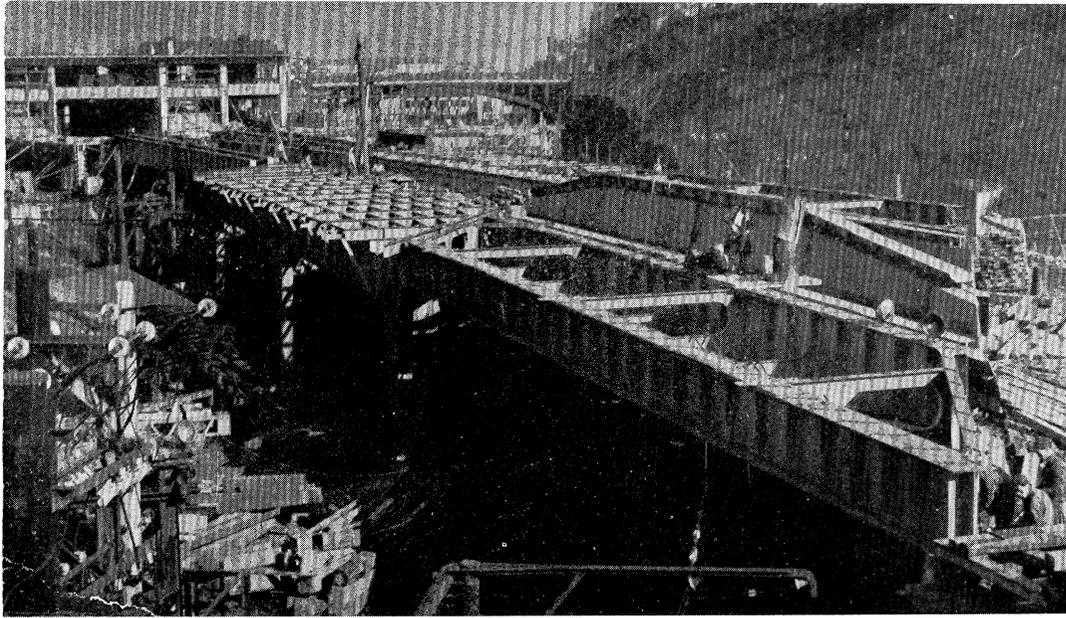
荷 重：T-20, L-20

施 工：別子建設 KK (設計および技術指導
Dyckerhoff & Widmann K.G)

【別子建設 KK 提供】

側径間上の PC 鋼棒配置→



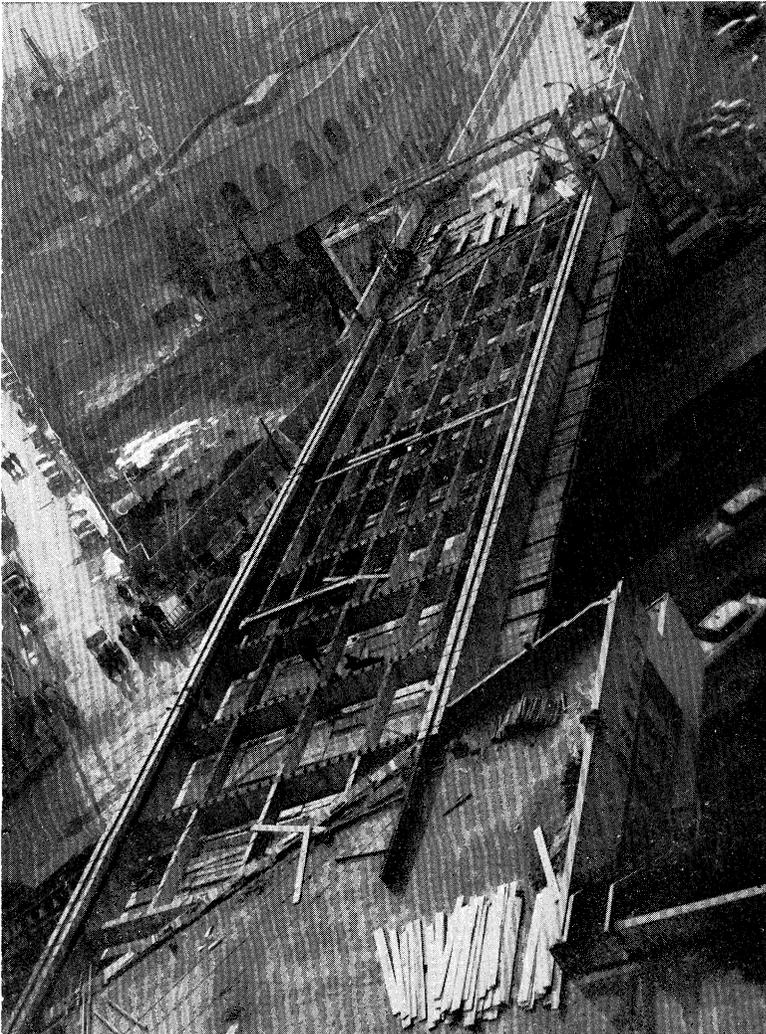


四谷駅における国電・地下鉄の立体交叉工事

【帝都高速度交通営団 提供】

3月15日開通予定の地下鉄4号線の霞ヶ関～新宿間（延長約5.8km）のうち、地下鉄四谷駅と国電四谷駅の立体交叉工事状況を示した。地下鉄四谷駅は跨線線路橋上にあり国電四谷駅とは連絡跨線橋により接続する。

【本文ニュース参照】



新数寄屋橋工事

東京高速道路に架設される一連の橋梁のうち、銀座の新数寄屋橋の架設状況を示す。完成は3月末の予定である。

（朝日新聞社屋上より撮影）

支 間：51.600 m

有効幅員：11.700 m

型 式：中路式3径間連続
函桁橋

使用鋼材：

HS 1 59.08 t } 133.47 t
SS 41 74.39 t }

（高欄 8.28 t）

斜 角：58°58′

設計施工：日本鋼管KK

【日本鋼管KK 提供】